

在京大名細川京兆家の政治史的研究

浜口 誠至 著

▶ A5判・320頁／定価 6,825円(税5%込) ISBN978-4-7842-1732-8 2014年2月刊行予定

戦国期に室町幕府の政策決定に参画した大名を「在京大名」と規定し、その中でも代表的な存在である細川京兆家の政治的位置を明らかにすることで、戦国期幕府政治の構造的特質を解明する。まずは、幕政を将軍・大名による共同執政という観点から捉え直し、両者を一体的に検討するために幕府儀礼に注目、次に、細川京兆家独自の政治動向である奉行人奉書による裁許の補完と幕政代行を検討することで、細川京兆家の政治的位置の解明を図る。最後に明応の政変以前からの在京大名の政策決定への関与を動態的に考察、制度史中心の幕府政治史を相対化する。

〇〇予定内容目次〇〇

序章 幕府政治史研究の軌跡と本研究の視角／本研究の構成と意図

第一章 戦国期の幕府儀礼と細川京兆家

第一節 猿樂興行と在京大名

将軍御所の猿樂興行／猿樂興行の定例化と挫折／船岡山合戦後の猿樂興行／義晴期の猿樂興行

第二節 大名邸御成と在京大名

大名邸御成と御成記／政治過程における大名邸御成

第三節 足利将軍家元服儀礼と在京大名

足利将軍家元服儀礼の構造的特質／足利義澄の元服／足利義晴の元服／足利義輝の元服

第二章 細川京兆家奉行人奉書による幕政の補完と代行

第一節 室町幕府奉行人奉書と細川京兆家奉行人奉書

細川京兆家奉行人奉書による遵行／細川京兆家奉行人奉書と山城国守護

第二節 細川京兆家奉行人奉書の社会的効力

細川京兆家奉行人奉書発給の契機／細川京兆家奉行人奉書の機能

第三節 細川京兆家奉行人奉書発給の背景

将軍権力の政務処理／細川京兆家の課題解決力

第四節 細川京兆家の政治機構

細川京兆家奉行人の活動／細川京兆家の訴訟審理・裁許

第三章 義植後期・義晴前期の幕府政治と細川高国

第一節 義植後期の幕府政治

明応の政変以前の幕政運営／義植後期の幕政運営／幕政運営をめぐる将軍と在京大名の対立

第二節 義晴前期の幕府政治——「御作事方日記」を中心に

将軍御所移転計画の遂行／義晴前期の幕政運営

終章 在京大名細川京兆家の政治的位置／「在京大名」について／今後の展望

はまぐち・せいじ…1982年三重県生. 筑波大学大学院博士課程 人文社会科学研究科修了. 博士(文学). 現在、東京都立産業技術高等専門学校非常勤講師、東京大学史料編纂所技術補佐員 ほか。

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	在京大名細川京兆家の政治史的研究		本体6,500円(税別) ISBN978-4-7842-1732-8	
お名前		tel			
		e-mail			
ご住所	〒				
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい) <input type="checkbox"/> 代 引(書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)			本書HPのQRコード	書店番線印